

高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安

(令和2年5月26日決定)

判断指標 ※1	ステージ	ゼロ（緑）	注意（黄）	警戒（オレンジ）	特別警戒（赤）
	直近7日間新規感染者数 (直近7日間の人口10万人あたりの 新規感染者数)	0名 (0名)	1名以上 (1名未満)	7名以上 (2名未満)	14名以上 (2名以上)
	病床稼働率	10%未満	10%以上	30%以上	50%以上
対応方針	共通事項	☐ 「新しい生活様式」等の実践 (例) ・身体的距離(1~2m)の確保 ・咳エチケット ・こまめに換気 ・食事は大皿は避けて料理は個々に ・テレワークやローテーション勤務 ☐ 各店舗における適切な感染対策の徹底			
	国の専門家会議の 地域区分	③感染観察		②感染拡大注意	①特定（警戒）
	外出	「3密」の徹底回避		夜間や休日の外出自粛の 検討・実施	昼夜を問わない不要不急の 外出自粛の検討・実施
	休業等の要請	—		—	一定の業種 ※2 の休業、 営業時間短縮の要請の 検討・実施
	会食	(共通事項に留意)		小規模グループかつ短時間で	
	イベント等 ※3	国の基本的対処方針に 基づき対応	100人超の開催・参加 自粛	50人超の開催・参加 自粛	開催・参加自粛
	県立学校	各福祉保健所管内の感染状況等を踏まえて判断 ※4			
	県立施設	開館		屋内施設の休館を検討	休館
	他県との往来	国の基本的対処方針に 基づき対応 ※5	全国の感染状況と感染拡大のリスク等を踏まえて判断		

※1 判断指標とする直近7日間の新規感染者数に加えて、感染経路不明の新規感染者の状況を考慮し総合的にステージを判断する。また、局所的なクラスターや院内感染については、上記判断指標は適用せず、感染拡大のリスクを事例ごとに個別に判断するものとする。

※2 休業等を要請する「一定の業種」については、県内の感染事例や国の基本的対処方針を考慮して決定するものとする。

※3 イベント等については、大まかな目安であり、参加人数のほか、施設の収容定員に対する参加人数の比率、屋内外の別を考慮して総合的に判断するものとする。

※4 県立学校については、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に基づき、福祉保健所管内の感染状況等を踏まえた県教育委員会独自の基準に基づき、休業等を判断するものとする。

※5 5/31までは「不要不急の他県との往来自粛」とする。6/1~6/18は北海道、首都圏の一部との往来自粛とする。6/19以降は往来自粛を段階的に解除する予定。